

目標達成計画

作成日: 平成 23年 7月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域住民の方々との交流が足りない ホームの行事への参加はあるが、運営推進会議などへの参加が少ない	地域の方と、日常的な関りを持ち、一方的ではなく相互に協力し合える関係にする	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の行事に組合の方の参加をうながしていく ・ホームだよりを回覧板でまわしてもらいホームの様子を知ってもらう 	6ヶ月
2	2	地域との交流がホームからの一方的な発進になっている 地域の方の要望が見えていない	地域の方に認知症への理解を深めてもらえる様、介護教室などを市とも連携して行なう	<ul style="list-style-type: none"> ・近所の方々がホームに来て入居者様と一緒に過ごしていただける様に働きかけていく ・認知症相談を介護教室や電話などで行なっていく 	12ヶ月
3	4	運営推進会議が行事の報告やホームの紹介の様な内容になっている	運営推進会議がホームの運営に生かせる様、介護が双方向的になる	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の方法を工夫して参加者との意見が出やすい様にする ・参加メンバーを同じ方ではなく変えていく ・ホームの行事のとき行ない、地域・家族の参加が出来るようにしていく 	12ヶ月
4	10	家族の日々の面会時に状態の報告はしているが、意見・要望を聞くのは少ない	家族の面会時に、職員も一緒にコミュニケーションを取る機会を作り家族の要望を聞く様にする	<ul style="list-style-type: none"> ・面会時、日々の生活の様子を伝えると共に、家族の想いもくみ取る様にしていく 	ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。